

物流事務所を刷新

現在の働き方に対応

橋りょう部品の製造販売などを手がける佐野テック（本社三重県菰野町千草5051の9、佐野貴代社長、電話059・391・0200）は、本社敷地内にある物流事務所をリニューアルした。自前で設計・施工ができる強みを生かし、現在の従業員の働き方に対応する設備などを整備した。

（四日市・榎田宏行）

無風・無音の冷暖房システム「F-CON（エフコン）」を設置した事務室フロア

物流事務所は2000年に開設した。2階建てで、延べ床面積は約370平方メートル。主に食堂や打ち合わせなどの用途として使用していたが、近年はスペースの大半があまり使われていなかった。

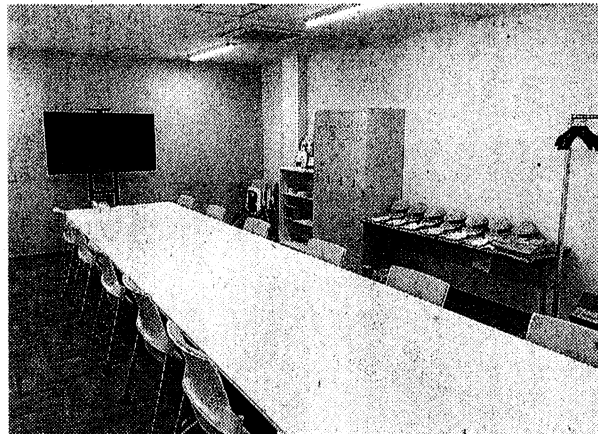
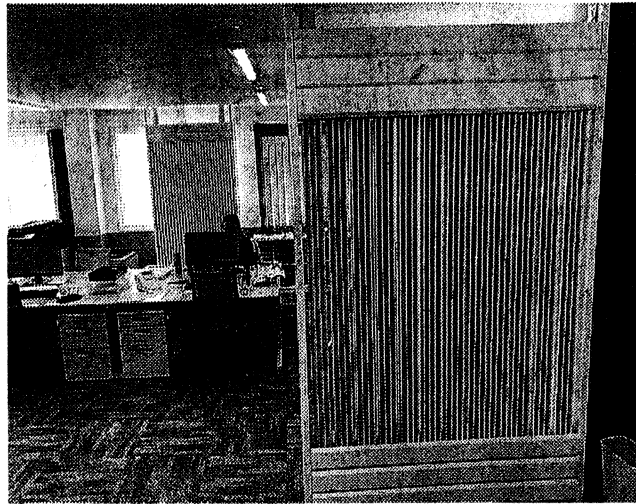
物流事務所を有効活用するため、今回の大規模改修を実施した。女性従業員が増えていることに対応し、女性更衣室を設けたほか、女性トイレのスペースを拡張した。事務室や会議室、倉庫、作業場なども設置した。

また、事務室フロアには、無風・無音の冷暖房システム「F-CON（エフコン）」を導入した。エフコンは、遠赤外線輻射（ふく）射・放射によって室内を冷やしたり、温めたりするシステム。冷水・温水が通る冷暖

パネルとセラミックを含む壁や天井の内装材の組み合わせで、家屋全体の温度むらが無く体への負担が少なく快適な室内環境を整えることができる。同社はこれまで、一般住宅や公共施設、店舗で延べ十数件の導入・施工実績を持つ。

エフコンの設置は、従業員の働きやすい環境整備に加え、顧客に設備導入を提案する際に活用していく狙いもある。

佐野社長は「働きやすく、健康的な環境下で日頃の業務を頑張ってもらいたい」と話している。



物流事務所の会議室